

地域で活躍する団体を紹介します

(令和元年度区民活動助成制度対象事業)

品川区では、区民の皆さんからの寄付金を積み立てた地域振興基金を原資とし、地域課題等の解決に向けた事業に資金を助成すること(区民活動助成制度)によって、多様な公益活動の活性化を目指しています。

助成の種類には、品川区内で活動立ち上げを支援することを目的とするスタートアップ助成と、活動の継続・発展を支援することを目的とするチャレンジ助成があります。令和元年度はスタートアップ助成4件、チャレンジ助成8件の合計12件の事業が認められましたので、ご紹介します。

なお、本制度の詳細については地域活動課で配布する実施要領、区HP等で確認できますので、ご興味のある方は、ぜひご覧ください。



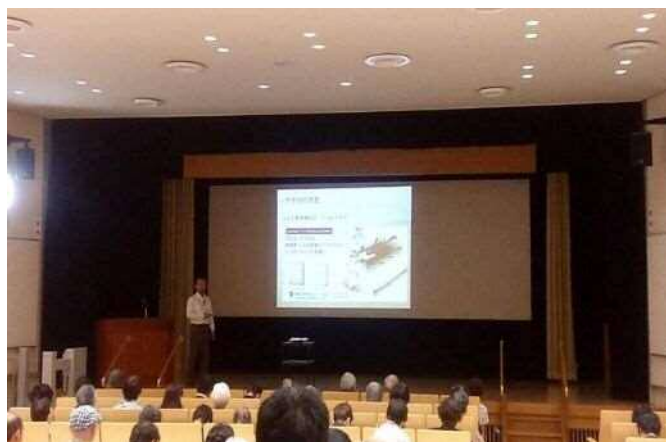
【スタートアップ助成事業】

◆ 事業1 みんなでつくる親子ひろば「そとぼ〜よ!」@文庫の森
団体名:(特非) そとぼーよ



外遊びを通して、子どもの自己肯定感を育み、「子どもの遊び、学び、育ち」の意味や大切さを広く伝えていく。文庫の森で月2回金曜日に乳幼児親子対象の屋外型親子広場を開催する。

◆ 事業2 第四回『健康講話』
団体名:品の輪 ~品川区リハビリテーションネットワーク~



健康長寿の知識を伝達していく。「自立していく為に必要な健康についての知識・実践方法」をリハビリテーション専門職の見地から講演する。

◆ 事業3 育児交流サロン

団体名:東京有閑倶楽部



母親の育児に対する孤独感・閉塞感を軽減、解消する場を提供。母親とその子供を対象に、ピアノ生演奏のある少し優雅な空間で地域交流・悩み相談ができるサロンを年4回実施する。

【チャレンジ助成事業】

◆ 事業1 美容ボランティア人材養成事業

団体名:(特非)プラチナ美容塾



美容講座や実際のボランティア体験の機会を提供。高齢者が美しく明るくなることで、互いに生きがいを感じる地域共生社会を目指す。

◆ 事業3 「生活に役立つスマホ活用術」講座～高齢者・視覚障がい者の快適生活を目指して～

団体名:生活工房ひとくふう



日頃活用する情報機器が生活・学習・趣味の広がりや社会参加に繋がることを伝えるために、講演と機器操作デモを行う。

◆ 事業4 品川宿・宿場文化研究

団体名:品川宿史談会



年4回有識者を招いて品川宿の歴史に関する講演会を実施し、その記録を公的機関へ寄贈することで、地域史の伝承を図る。

◆ 事業2 楽しいiPad ライフを始めよう！～重度心身障害の方も一緒に～

団体名:(特非)ICT救助隊



障害を持つ人の生活の質の向上のために、ICTを活用した、難病患者や重度障害者のコミュニケーション支援を目指す。家族や支援者に対して、iPadやICT機器の機能や使い方を学ぶ講習会を実施する。

◆ 事業4 生き生きシニアサロン

団体名:(特非)八潮ハーモニー



毎月一回シニアサロンを開催し、高齢者の社会参加の機会を提供。行動範囲の拡大により、健康寿命の延伸を図る。

◆ 事業5 親子で落語コミュニケーション

団体名:(特非)品川こども劇場



年2回の落語会や関連する人形劇・落語発表会を実施し、落語を通じた子どものコミュニケーション力向上、親子や地域、異年齢における子どもの交流を図る。

◆ 事業7 第19回八潮音楽祭(多世代交流と地域づくりを目指して)

団体名:(特非)地域の音楽・芸術活動を支援・制作する会 MAPLO



八潮地区の区民を対象に音楽の楽しみを提供、地域における多世代交流を促進するために、19回目となる八潮音楽祭(12月)とプレ八潮音楽祭を開催する。

◆ 事業6 西大井多世代交流プロジェクト

団体名:けめカフェ



2カ月に1~2回程度、けめともの家・西大井で多世代向けイベントを実施する。地域高齢者や子育て世代層のイベント参加により、地域の「ゆるやかな連携」を目指す。

◆ 事業8 お話とコンサート

団体名:ト音記号の会II



地域のコミュニケーション活性化を目的に、地域住民対象に、誰でも気軽に参加できる第15回目「お話とコンサート」を荏原第五中学校で実施し、来場者同士の多世代交流や地域連携を図る。

告 知

2020年1月31日(金)区役所講堂にて、今回ご紹介した12事業の公開成果報告会を予定しています。

どなたでもご覧いただけますので、ご興味のある方は、どうぞお越し下さい。

協働ネットワークしながわ入会方法

「協働ネットワークしながわ」は、どなたでも入会できる会員制です。協働に関心のある方、区民活動助成制度にご質問のある方などは、下記にお気軽に問い合わせください。

窓口:品川区地域活動課協働推進係

☎ 5742-6693 Fax 5742-6878

✉ chikikat-kyodo@city.shinagawa.tokyo.jp



26号編集責任者:恩田憲一

✉ onda_112127@an.em-net.ne.jp

第12回品川子育てメッセ2019

日時:2019年10月18日(金)10時半～15時

会場:きゅりあん 7階・6階・小ホール



現役の乳幼児ママ達が実行委員となり、行政・自主グループ・地元商店、企業そして参加者が作りあげるイベントとなっている子育てメッセ。12回目の今年も品川区の子育て情報を一堂に集め、0・1・2歳の初めての子育てのママ達の不安に寄り添うべく、顔と顔を合わせることで地域での子育てを楽しんでもらいたいと願って様々な企画をしています。

- ・品川区内で活動する子育て支援団体のブースや子育て家族を応援してくれる企業の出展(生協や電動自転車など)

- ・区役所の中で子育てに関わる部署からの紹介(ママ達の健康チェックやアルファ化米での離乳食など)

- ・ママ音楽隊の演奏や手遊び、木のおもちゃで遊べる場など...

現役ママが集めた子どもも楽しめて保護者には明日に繋がるような情報満載です！

子育てするまでは行政や地域との繋がりへの意識が薄かった実行委員ママたちも日に日にたくさんの方たちに見守られて子育てをしていることに気付いてきています。

その気持ちをメッセ当日は来場者の皆さんに伝えたいと頑張っておりますのでぜひご来場ください！

なお、連動企画として子育てに関わるNPOの4団体が企画した『**児童虐待防止推進 特別講演会『ど**
の子も笑顔でいられるために～子どもも大人も育つ
まち～』が きゅりあん小ホールにて10時半～12時半で開催されますので、あわせてお待ちしております。

第5回健康生きがいメッセ2019

日時:2019年12月8日(日)11時～15時半

会場:スクエア荏原



人生100年時代、超高齢社会を見据え、地域活動団体と協働して地域の支え合いを総掛けりで進めるために実施してきたこの企画も、今年で5年目を迎えます。当日は、「三方よしの地域づくり、観客からプレイヤーへ」をスローガンに、35以上の地域づくりに関わる諸団体が一堂に集まり、展示や発表をします。多くの団体により、地域課題の解決策の提案がありますので、それぞれの強みを活かした様々な地域との関わりを比較し、理解を深めることができます。

主な対象はシニア層ですが、どなたでもご参加できますので、興味のある方はお気軽にお越し下さい。このメッセを通じて、地域づくりに関わりたい皆さまが、町会・自治会や地域貢献活動団体などと出会い、結びつくことを願っています。

みんなで協働して支え合う、健康で生きがいのある社会を実現していきましょう。

追加情報:NPOと町会自治会共同勉強会のお知らせ

「新・高齢社会シンポジウム in しながわ」

日時:2019年10月5日(土)13時30分～16時30分

場所:スクエア荏原

内容① 町会自治会取り組み事例紹介

② 基調講演

都市防災研究所専属研究員 三船康道氏

「地域活動はどう連携すると前に進むか！」

③ 町会自治会と地域づくりの共同研究

募集:90名(入場無料)

NPO、町会自治会運営のキーとなる方々のご参加をお待ちしています。

○ 問合せ先 健康生きがいメッセ事務局

松田誠一 (携帯)090-9642-0404